

2008年(平成20年)3月24日

一般工業用途向け下地処理研磨システムを新発売

規則的なパターン穴加工したディスク型研磨材と軽量エアースランダーで作業性を向上

住友スリーエム(株)では、自動車やデジタル家電樹脂パーツの下地処理や塗装補修に最適なディスク型研磨材 <3M>クリーンサンディングディスクと、エアースランダー <3M>ダブルアクションスランダーの販売を開始しました。

一般工業用途向けの塗装前工程における下地処理は、ディスク型研磨材をエアースランダーに取り付けて使用するのが主流ですが、従来より研磨材の表面に研磨カスが目詰まりを起こすことで研磨力が低下し、長持ちしないことが指摘されていました。また、エアースランダー自体も重く、吸じんタイプの場合は集じんホースが長いこと作業の障害となっていました。

<3M>クリーンサンディングディスクは、酸化アルミニウム砥粒を塗布した外径5インチ(127ミリ)のディスク型研磨材です。基材にペーパーを用いた <3M>クリーンサンディングディスク236Uと、細かい粒度に最適なポリエステルフィルム基材の <3M>クリーンサンディングディスク360Lの2種類があります。いずれも3M独自の規則的なパターン穴加工を施しているため、研磨カスを効率的に穴から逃がすことで目詰まりを軽減しています。またマジック着脱方式により、研磨カスがついても再貼付することができます。

<3M>ダブルアクションスランダーは、人間工学に基づいたコンパクトな握りやすいグリップを備え、本体に樹脂を使うなど軽量設計されたエアースランダーです。製品には非吸じんタイプの <3M>ダブルアクションスランダー20457と吸じんタイプの <3M>ダブルアクションスランダー20319の2タイプがあり、ディスク型研磨材を取り付けるディスクパッドにも穴を開けることで、研磨カスの排出性をさらに高めています。吸じんタイプは手元にコンパクトな集じんフィルターバックを取り付けることで、粉じんの飛散を防止し、扱いやすくしています。

<3M>クリーンサンディングディスクと <3M>ダブルアクションスランダーをシステムで利用することで、目詰まりの軽減や、研磨力を維持し作業性が向上します。当社の従来製品の穴なしディスク型研磨材と比べ製品寿命が2~3倍延びることから、ディスク型研磨材の交換頻度も低くなり、消耗品コストの削減、廃棄量の削減へもつながります。

住友スリーエムでは、一般工業用途向け研磨材市場において不織布研磨材、塗布研磨材、精密研磨材など幅広い製品を扱っています。従来から研磨材として穴なし及び6穴のディスク型研磨材がありましたが、新製品の導入により製品ラインを拡充しました。

< 3 M > クリーンサンディングディスク

製品名	粒度	基材	砥粒の種類	外径	数量	価格(税込み)
< 3 M > クリーンサンディングディスク 236U	# 80	ペーパー	酸化アルミニウム	127mm	250枚 (中箱50枚)	¥ 105 / 枚
	# 100					
	# 120					
	# 150					
	# 180					
	# 220					
< 3 M > クリーンサンディングディスク 360L	# 240	ポリエステルフィルム			500枚 (中箱100枚)	
	# 280					
	# 320					
	# 400					
	# 600					
	# 800					
# 1000						

< 3 M > ダブルアクションサンダー

製品名	吸じんタイプ	最高使用回転数	オービットダイヤ	回転方式	パッドサイズ	重量	価格
< 3 M > ダブルアクションサンダー 20457	非吸じん	12,000r.p.m	5mm	ダブルアクション	125mm	0.75kg	オープン価格
< 3 M > ダブルアクションサンダー 20319	吸じん					0.83kg	



< 3 M > クリーンサンディングディスク 360L (上) と
< 3 M > クリーンサンディングディスク 236U (下)



塗装前の下地処理風景

< 3 M > は 3 M 社の商標です。

製品についてのお問い合わせは、	
カスタマーコールセンター	0 5 7 0 - 0 1 1 - 2 1 1
掲載予定ウェブサイト	http://www.mmm.co.jp/asd/index.html